

## &lt;速報&gt;

ロサンゼルス・ニューヨーク・ロンドンでも  
「英検 S-CBT」が受験できるようになります

～2024年12月より順次実施開始予定～

公益財団法人 日本英語検定協会は、実用英語技能検定（以下、英検）の CBT 形式である「英検 S-CBT」につきまして、このたび海外会場（ロサンゼルス・ニューヨーク・ロンドン）で実施を開始することを速報としてお知らせいたします。

2020 年度より実施を開始した英検 S-CBT は、英語 4 技能を一日で測定でき、日程や試験会場を受験者様自身で選択できる点で、その利便性が高く評価され、これまでに 150 万人以上※1にご受験いただいております。

海外での英検（従来型）受験においては、遠方からご来場いただく受験者様も多いことから、年 3 回の英検（従来型）に加え、海外会場での「英検 S-CBT」導入の検討を重ねてまいりました。この度、ようやく実施の目途が立ちましたので、概要（予定）をご案内いたします。

※1：2024年7月時点実績

## 海外会場での「英検 S-CBT」実施概要（予定）

	ロサンゼルス会場	ニューヨーク会場	ロンドン会場
開始時期	2024年12月を予定	2025年3月を予定	
実施頻度	月に複数回、週末での実施を予定 ※実施会場によって異なる見込みです。		
対象級	準1級、2級、準2級、3級 ※1級は、英検（従来型）でご受験ください。		
実施形式	国内の英検 S-CBT と同様 ▶詳細は英検 S-CBT ウェブサイト <a href="https://www.eiken.or.jp/s-cbt/">https://www.eiken.or.jp/s-cbt/</a> をご確認ください。		

※ホノルル会場においては、英検（従来型）のみ実施しております。

※海外会場（テストセンター）での「英検 S-CBT」の申込期間、試験日程、検定料などの詳細につきましては、確定次第、英検ウェブサイトにてご案内いたします

## 「英検 S-CBT」の特徴

- **英検（従来型）と全く同じ資格認定です**  
問題形式、難易度、級認定、英検 CSE スコア、合格証明書の発行等はすべて英検（従来型）と同一です。実施形式のみ異なります。
- **1日で4技能すべてを測定できます（スピーキングテストは吹き込み式）**  
一次試験技能（RLW）の可否に関わらず、4技能すべての英検 CSE スコアを取得でき、英語4技能を測る指標として、入試等にご活用いただけます。
- **受験日程（・試験会場）を選択できます**  
ご自身の都合に合わせて、複数の受験日程から選択可能です。
- **受験機会を広げることができます**  
同級であっても年3回の英検（従来型）とは別に受験可能です。